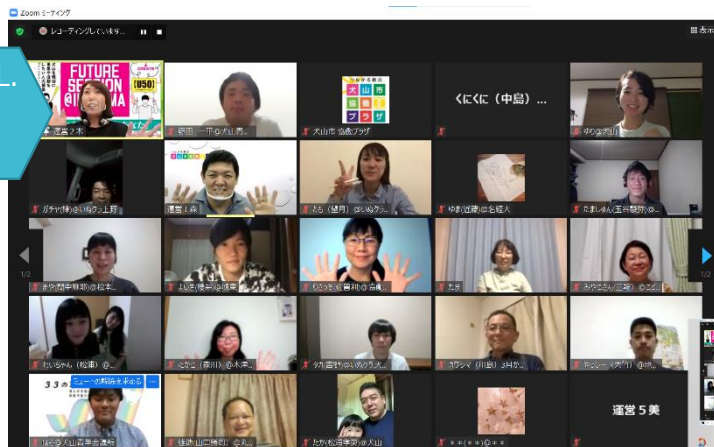


犬山市フューチャーセッション SEASON 5

FUTURE SESSION @ INUYAMA

VOL. 2



犬山市フューチャーセッション 2021～>>> 犬山を舞台に何かをやってみたくて集まったメンバーが、自由に語り合い、対話から新たな価値を生み出す「創造的な語り場」です。「想像の未来」から「創造する未来」へと繋げていくSEASON 5のテーマは『いきいき輝く犬山とあなた』です！

犬山の未来像を語ろう！

6/20
Sun.

プログラム

- 1.はじめに
- 2.いぬクラ (いぬやま倶楽部) 紹介
- 3.自己紹介&アイスブレイク
- 4.セッション1
- 5.セッション2
- 6.結果の共有
- 7.終わりに
- 8.フリー交流会

6月のフューチャーセッション (以下「FS」) @犬山は、5月同様、緊急事態宣言発出中の為、Zoomのみでの開催となりました。今回の参加者は23名。

Zoom参加に慣れてきた方も多く、ブレイクアウトルームを使ったセッションでは、参加者の皆さんの積極的な意見が聴けました。FS@犬山で、どんな未来を想像できたのでしょうか。犬山の未来物語を多角的な視点から創造した今回のFS@犬山について、ご報告します！



テーマ

移住、国籍、障がい…
多様性を受け入れるまちづくりとは？

自己紹介&アイスブレイク

お題

あなたの人々と違うと
思うところは？

ねらい

他の参加者に自分を知ってもらおう。また、相手の趣味や興味を知ること、この後のグループセッションでのキッカケ作りにつなげよう！

自己紹介

- 「①呼ばれた名前」「②所属、職業、地域など」
「③あなたの、みんなと違うと思うところは？」
★自分の自己紹介が終わったら、次の人を指名する
③の「ところ」を、手元の紙に書く(2分)

3000円あったら古い絵ハガキを買う/暇が極度に嫌い/楽器オタク/転職経験8回、やりたいことにチャレンジ続けた23年間 パラレルワーカー/好奇心の高さ/独創性/英語は赤点ゴスペルの人/チャレンジャー/特技 新割り/幸せ収納インストラクター/研究者/色々顔出す公務員/犬山に住んだまま外資系企業3社目/自由すぎる理学療法士/なんでもそれっぽくやれる/大一輪車に乗れる/たくさん引っ越し/どつぶり犬山で半世紀/好奇心/宇宙航空の力を使った災害対策 原子力災害の復興支援をやっている/スウェーデン ストックホルム在住 マスクをしない事/etc

セッション結果の共有

セッション1では『あなたにとって住みたくなる理想的な「まち」はどんな「まち」？』
セッション2では『お互いに考えたことの中から、理想の犬山をイメージしてその実現方法を話し合う』というテーマでそれぞれ話し合いました。各チームから出た意見を発表していただき、以下にまとめました。

多様な人の声を届けたい！
学びの場が欲しい！

A 困っている人の声が届けやすい町にすればよいのでは？例えば、困りごとの中で学びの問題があるなら、手段をどうするかで解決できる。例えば、

目の見えない人へは音声で。外国の方へは外国語。低所得の方へは無料講座などで対応するのが良い。そのためには、多様な人と触れ合えたり暮らしの接点が見つかる場があればいいと思う。色々な人との接点を持ち、犬山の現状を知ってもらおうと良いというまとめとなった。

犬山市は多様な人達が住んでいるが、困っている人が居るのではないか、住みにくさを感じている人もいるのではないか。障がい、外国人、新しく引っ越して来た人には話を聞くまで何が困っているかわからない。

コミュニティに入る事も必要だと思うが、押しつけも良くない。ハンディキャップのある方には通える場所などコンテンツがまだ少ないのではないか。FS@犬山はZoom参加が可能なので、色々な人が参加できる。FS

に参加してもらうことで色々できるといい。スマホを使ったSNS発信をうまく使い、更に発信力を高めていくことが必要というまとめとなった。

発信力を高めたい！

C 人と人のつながりがある町がいい。障がい、高齢者、多文化コミュニケーションがとれるといい。ピクトグラムでのコミュニケーションが話題となった。言葉が通じなくても、ピクトグラムを使って意思疎通ができればいい。災害用コミュニケーションボードが避

難所に設置されている。食べ物についての質問や、母国語を確認できるので災害用以外に日常版があってもいい。色々な施設があればコミュニケーションが取りやすく便利だが、行政で作ると画一的で面白味がない。FS@犬山参加者や学生が作り、デザインも

かっこいいものや、飲食店にあっても違和感ないものを、このFSで作り出せたら良い。産官学連携しながら、皆さんの得意分野を発揮してもらい共有しながら作れたら良いというまとめとなった。

ピクトグラムいいね！
言葉の壁対策！

産官学の連携いいね！

コミュニケーション大事だね！

？
犬山って多様性受け入れてる？

D 犬山は多様性を受け入れているいいまち。各町内が、ある程度多様性を受け入れる体制になっており、県外から来られても受け入れているように思う。古くから住んでいる人が集まった町でもコミュニケーションが取れている。自然も程よくある。子育てする

にはいい町。その一方で大都市から来た人にとっては、コミュニティが出来上がっているから入りやすく、また外国籍の方も受け入れにくい状態になっている。福祉サービスも劣っており、移動などの利便性が足りない。極論は「しっかり働きたい」「自然

の中に一人でいたい」「自由に程よく生活したい」など、色々な考えを持った人が何も気にせず暮らせるまちが一番いい。解決策は出ていないがFSのような意見を言える場や、コミュニティができれば良いというまとめとなった。

終わりに

協働プラザでは、FS@犬山の運営以外にも様々な取り組みを行っています。
興味のある方は下記ホームページへ。
FS@犬山は毎月20日開催です。

フリー交流会

お楽しみのフリー交流会！
今回も初対面同士でとっても盛り上がっているメンバーがいましたね。
コロナ禍でも新しい出会いの場を生み出すのがフューチャーセッションの魅力です！

次回以降のテーマ紹介

7月 暮らしと共存する産業、文化の波を生み出すには？

8月 人の心で「バリアフリー」を実現するには？



犬山市松本町四丁目21番地
(犬山市民交流センターフロイデ内)

TEL 0568-48-1221

MAIL info@inuyama-plaza.com

URL inuyama-plaza.com